

# 体験農園(小牧園)講習会 平成28年度 1回目 2016/3/19(土)、20(日)

→ 北(農具庫側)

注：講習当日、内容が変更になる可能性があります

## 【今回のポイント】

肥料、道具の使い方、マルチの引き方を学びます。

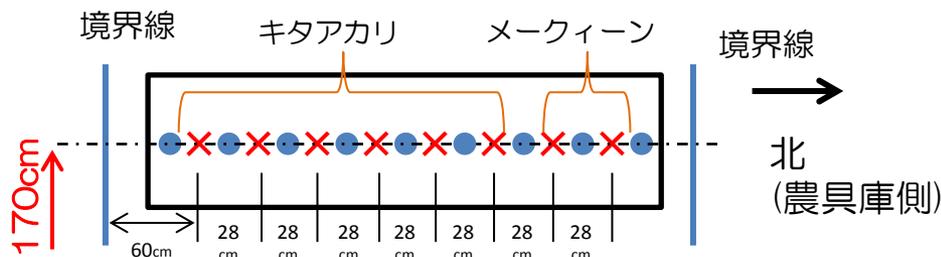
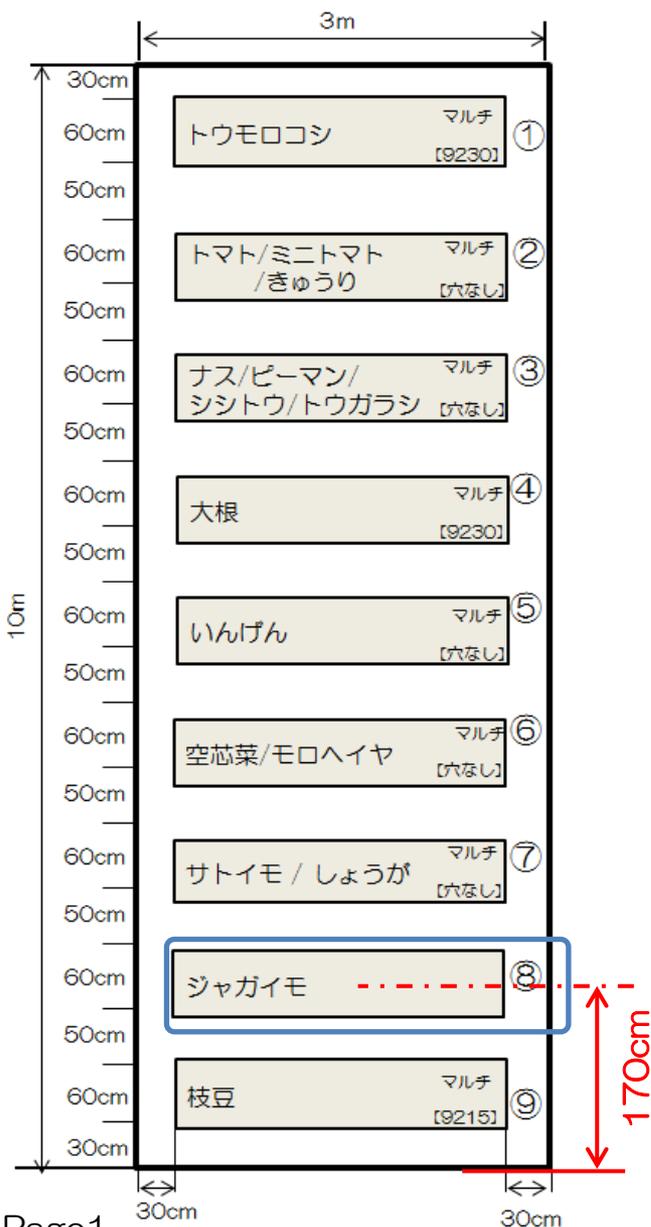
### □畑づくり(区画全体)

- 施肥：堆肥 2袋(40kg)
- ※今年度も実施済み(耕耘機にて混ぜ込み済)です。

### □ジャガイモの植付け(⑧列目)

キタアカリ：3個(6か所)、メークイーン：1個(2か所)

- 種イモ切り(1/2にカット) ※芽があるところを残す
- 指示部に深さ約10cm程度の溝を掘る
- 植付け(30cm間隔) → ×部
- 施肥(化成肥料：野菜名人) 1杯 → ●部に均等に撒く



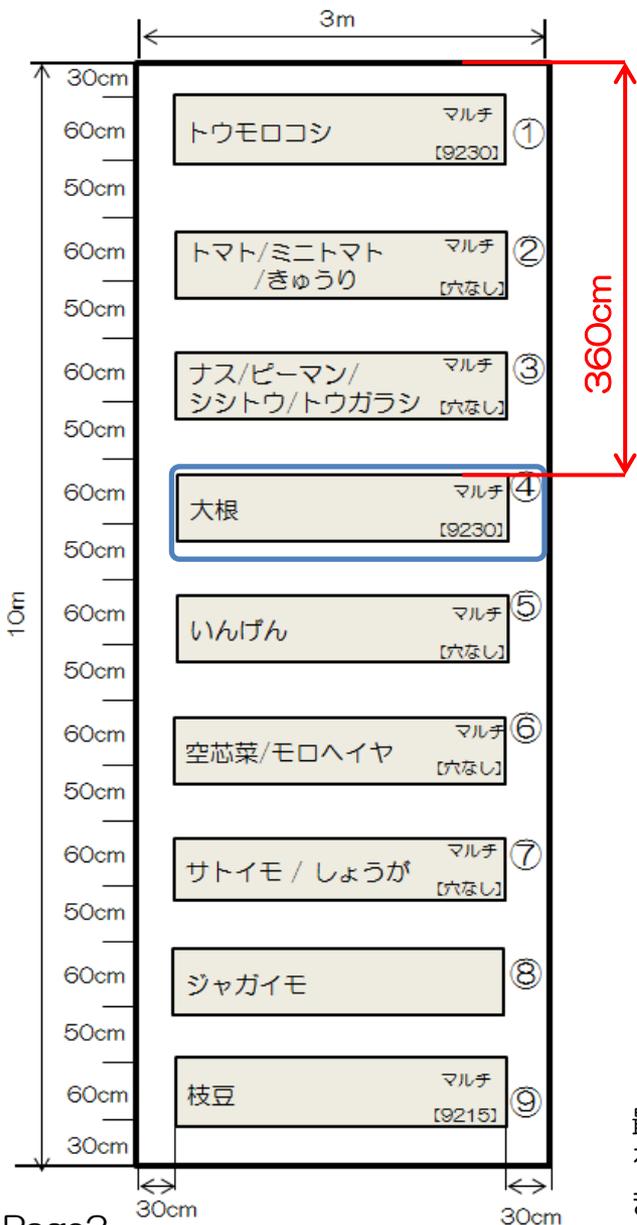
※標準は30cm間隔ですが、種イモを効率よく使えるよう間隔を狭めています。

- 注1. **区画/作付け位置を注意し、植付を行ってください。**
- 注2. 畝(うね)の作成や植付時に寸法を測る場合、**区画の境界線(ロープ)を基準**としてください。  
区画内/区画間の通路が確保できなくなるためです。

# 体験農園(小牧園)講習会 平成28年度 1回目 2016/3/19(土)、20(日)

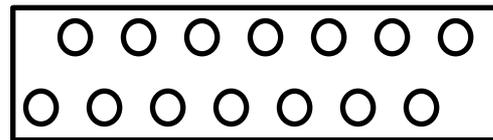
→ 北(農具庫側)

注：講習当日、内容が変更になる可能性があります



## □大根のマルチ引き(④列目)

- 配合肥料(スーパーI B)、石灰 アツミン 各1杯(約200g)
- マルチ9230をひく



注 穴数は参考です。 → 北

マルチ引き手順(参考) → 1年目の方は個別指導します

- ①採寸し、畝両端に間縄を引く
- ②間縄間に施肥した後、レーキで肥料を畝全体に混ぜる
- ③畝全周を掘る  
慣れないうちは角スコップを使うと楽です。  
注1.土は畝に垂直に掘り、土は畝外側によける  
注2.4隅もしっかり掘る
- ④畝を平らにする(凸凹にすると水が溜まります)
- ⑤マルチを覆い、左右に引っ張りながらしわが出ないようにひく。

※工程⑤の後の微調整

穴を畝の端に合わせてと数が多く取れます

30cm分が通路となります

間縄  
作業後は片付けます

最後にマルチの縁を押し込むと  
きれいに張れます



## 「品種の紹介」

注：講習当日、内容が変更になる可能性があります

### キタアカリ



北海道の農業試験場で昭和50年に誕生。「男爵薯」にジャガイモシストセンチュウに抵抗性のある「ツニカ」と掛け合わせて作り出された品種。

- ・ビタミンCが多く、食味も優れる。
- ・早生、多収である。
- ・煮くずれしやすいので長時間煮込む料理には不適

(引用：日本いも類研究会HP)

### メークイーン



原産国はイギリス。以下のような特徴がある。

- ・目が浅く剥皮しやすい。
- ・煮くずれしにくく煮物に適する。
- ・食味が良く、特に貯蔵後は甘味を増す。
- ・病気に比較的弱い。

(引用：日本いも類研究会HP)

## 「各種肥料について」

第一回講習では「畑づくり」では堆肥(農園側で実施済み)、「ジャガイモ植え」では配合肥料撒きといった作業があります。同じように感じるかもしれませんが、それぞれ目的が異なります。

「畑づくり」の堆肥/石灰撒きは、**土壌を調整する**ことが主な目的です。

- ・堆肥：土の保肥性/保水性/通気性等を高めたり、土中の微生物の活動を活発にすることで、土中の環境を良くする優れた「土壌改良材」としての働きをします。
- ・石灰：土壌酸度を酸性→アルカリ性に変え、野菜が育ちやすいような酸度に調整します。

「ジャガイモ植え」の配合肥料撒きは、**野菜が成長するのに必要な栄養分を与える**ことが目的です。野菜に必要な三要素(窒素：N、リン：P、カリ：K)を与えます。

どちらも畑の状態により適正量が異なるため、本講習で示した量がそのまま他の畑(市民農園等)で使えるというわけではありません。ご注意ください

注：講習当日、内容が変更になる可能性があります

## 「マルチとは」

マルチとは正式には「マルチング」と言い、土の表面をポリフィルム等で覆う作業を意味します。マルチを行う効果は、以下の通りです。

- ①地温を調整する      ②土壌水分を保持する(乾燥防止)
- ③雑草の防除          ④土の跳ね返りを防ぐ(病害防除)

色も、黒/透明/シルバー等があり、それぞれ以下の効果が優れているという特徴があります。

黒：雑草防除 / 透明：地温調整 / シルバー：アブラムシ防除

当農園では雑草防除の効果が高い、黒のポリフィルムを多く使用していますが、トマト/ナスを植えつけるところは、アブラムシ防除のため、銀(シルバー)マルチを使用する場合があります。

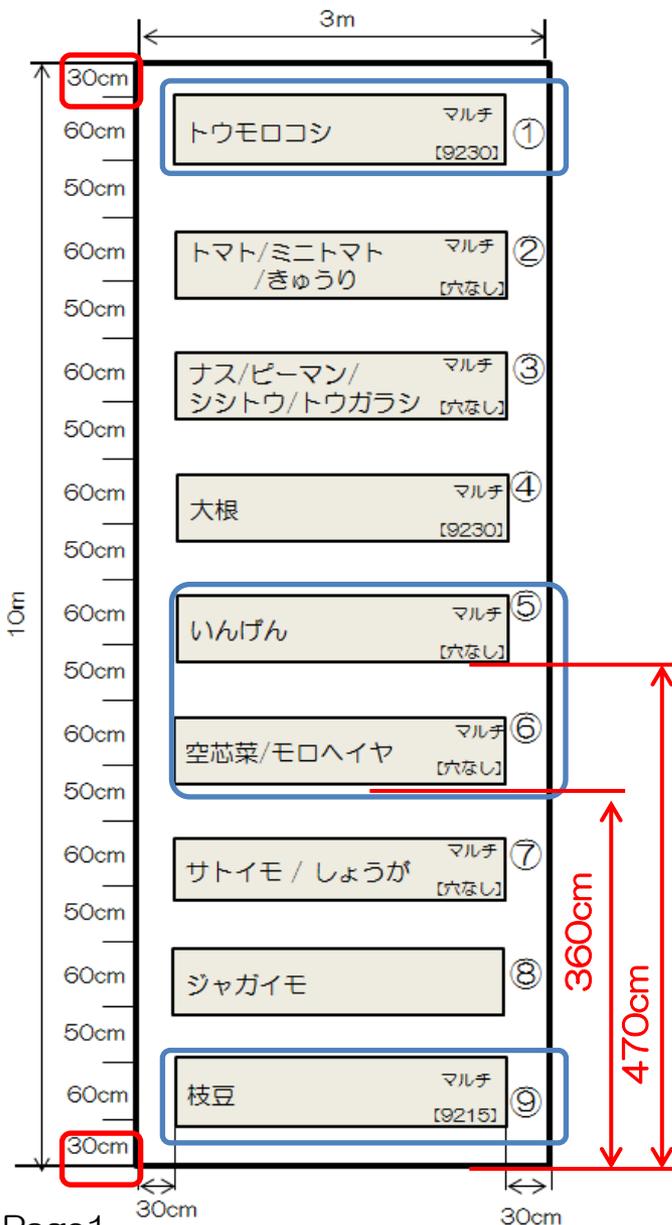
ちなみに、マルチ9230の「9230」とは、マルチの種類を示しており、9→95cm幅/2→2列/30→30cm間隔を意味しております。カブ等で使う9415は、95cm幅/4列/15cmということになります。

当講習では、マルチ→穴なしマルチ、マルチ9×××→穴ありマルチと呼びます。2種類以上のマルチ引きがある場合、間違えないように注意してください。

# 体験農園(小牧園)講習会 平成28年度 補足資料

→ 北(農具庫側)

注：講習当日、内容が変更になる可能性があります

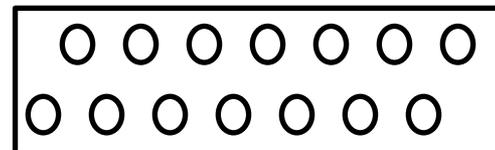


## 【マルチひき】

お時間がある方、先行して以下4か所のマルチを引いていただいて構いません。

### □トウモロコシのマルチ引き(①列目)

- 配合肥料(野菜名人)、石灰  
アツミン 各1杯(約200g)
- マルチ9230をひく



注：穴の数は参考です。 → 北

### □いんげんのマルチ引き(⑤列目)

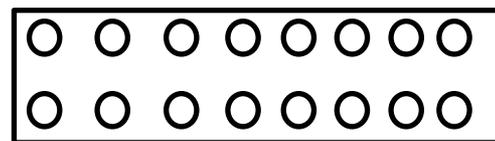
- 配合肥料(野菜名人)、石灰  
アツミン 各1杯(約200g)
- 穴なしマルチをひく

### □空芯菜/モロヘイヤのマルチ引き(⑥列目)

- 配合肥料(野菜名人)、石灰  
アツミン 各1杯(約200g)
- 穴なしマルチをひく

### □枝豆のマルチ引き(⑨列目)

- 配合肥料(野菜名人)、石灰  
アツミン 各1杯(約200g)
- マルチ9215をひく

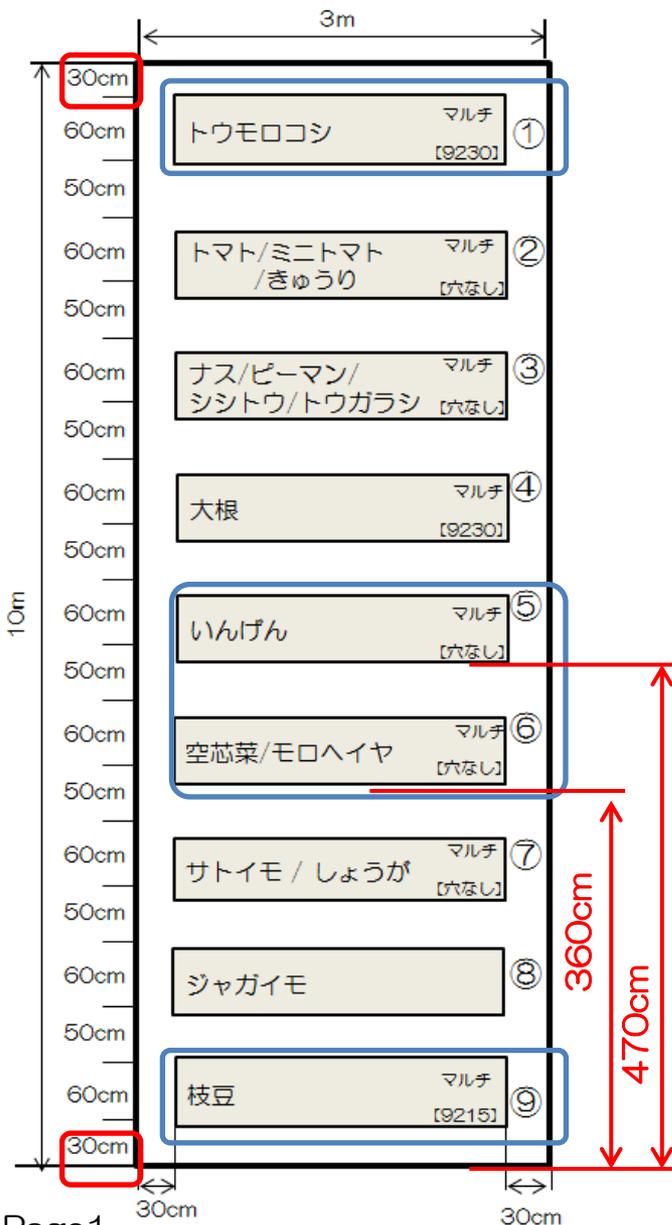


注：穴数は参考です。 → 北

# 体験農園(小牧園)講習会 平成28年度 補足資料

→ 北(農具庫側)

注：講習当日、内容が変更になる可能性があります

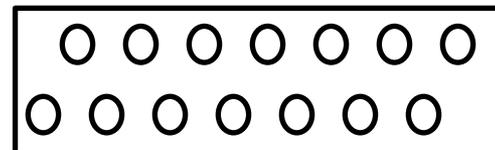


## 【マルチひき】

お時間がある方、先行して以下4か所のマルチを引いていただいて構いません。

### □トウモロコシのマルチ引き(①列目)

- 配合肥料(野菜名人)、石灰  
アツミン 各1杯(約200g)
- マルチ9230をひく



注：穴の数は参考です。 → 北

### □いんげんのマルチ引き(⑤列目)

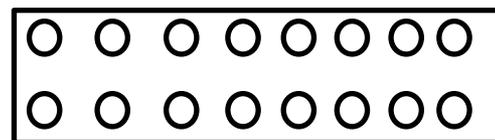
- 配合肥料(野菜名人)、石灰  
アツミン 各1杯(約200g)
- 穴なしマルチをひく

### □空芯菜/モロヘイヤのマルチ引き(⑥列目)

- 配合肥料(野菜名人)、石灰  
アツミン 各1杯(約200g)
- 穴なしマルチをひく

### □枝豆のマルチ引き(⑨列目)

- 配合肥料(野菜名人)、石灰  
アツミン 各1杯(約200g)
- マルチ9215をひく



注：穴数は参考です。 → 北

# 体験農園(小牧園)講習会 平成28年度 2回目 2015/4/2(土)、3(日)

→ 北(農具庫側)

注：講習当日、内容が変更になる可能性があります

## 【今回のポイント】

種まきのやり方を学びます。

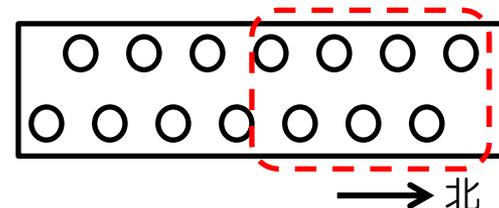
最大3種類のマルチをひきますので、間違えないようご注意ください。

### □大根の種まき(④列目)

・種まき(半分/北側)

※1穴4粒

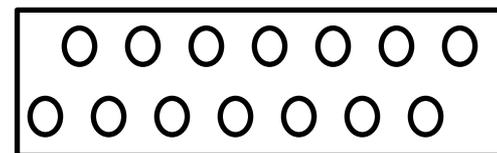
種を1か所に固まらないよう、ばらして撒きます  
指で4つ穴を空けると楽です



### □トウモロコシのマルチ引き(①列目)

・配合肥料(野菜名人)、石灰  
アツミン 各1杯(約200g)

・マルチ9230をひく



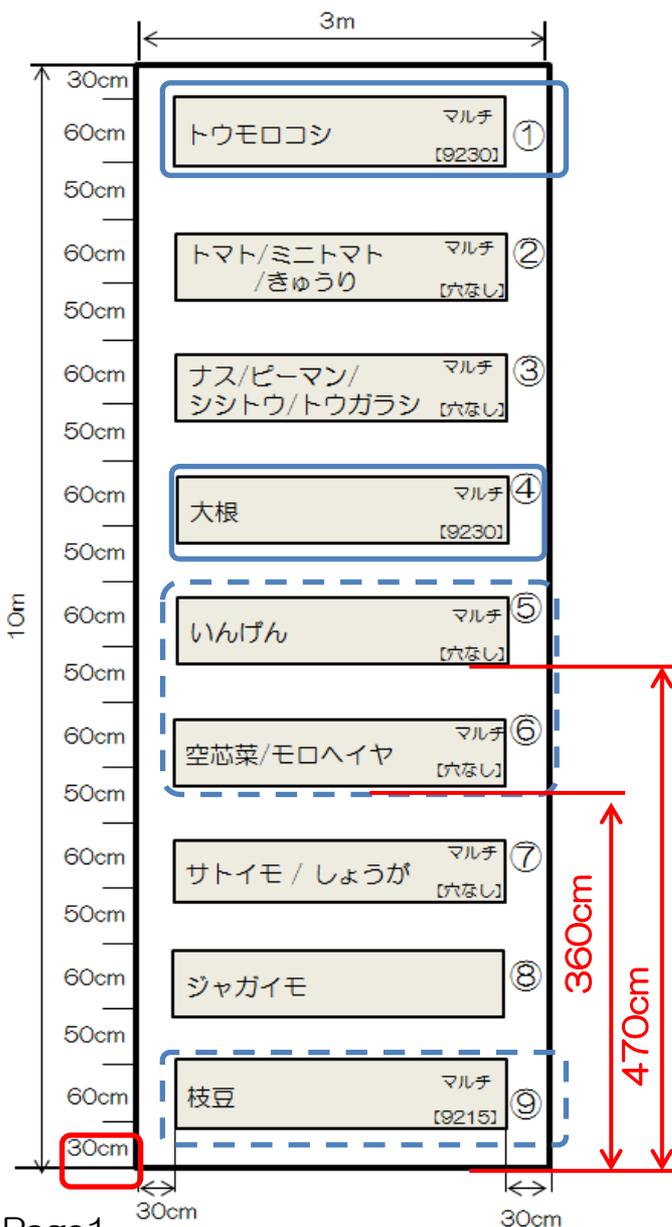
注：穴の数は参考です。 → 北

以下 ⑤、⑥、⑨列は、第3回講習会で行う内容ですが、お時間がある時に行っていただいても構いません。

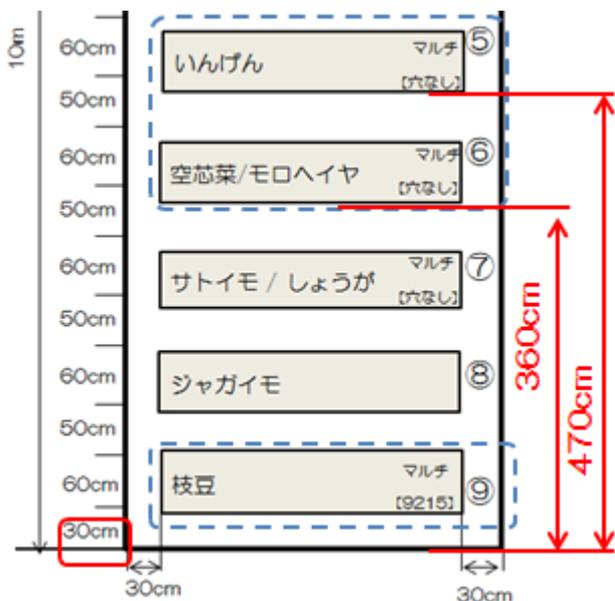
### □いんげんのマルチ引き(⑤列目)

・配合肥料(野菜名人)、石灰  
アツミン 各1杯(約200g)

・穴なしマルチ(黒マルチ)をひく



注：講習当日、内容が変更になる可能性があります

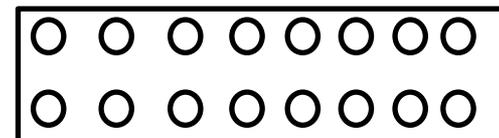


□空芯菜/モロヘイヤのマルチ引き(⑥列目)

- 配合肥料(野菜名人)、石灰  
アツミン 各1杯(約200g)
- 穴なしマルチ(黒マルチ)をひく

□枝豆のマルチ引き(⑨列目)

- 配合肥料(野菜名人)、石灰  
アツミン 各1杯(約200g)
- マルチ9215をひく



注：穴数は参考です。 → 北

「品種の紹介」

青首大根/天宝



トウ立ちがごく遅い青首総太り大根です。

葉はやや黄葉でコンパクトにまとまり、低温期にとくに尻部の肉づきがよく、肌にテリがあります。ス入りは少なく、肉質がよく、食味がすぐれています。

昨年度、早い段階でトウ立ちすることが多かったことから、今年年度はトウ立ちが遅い品種を選びました。

※「トウ」とは花をつける花茎のことを言い、「トウ」が伸びてくることをトウ立ちと言います。トウが立つと中央部が繊維質になり食べられなくなります。

出典/写真：サカタのタネHP

注：講習当日、内容が変更になる可能性があります

本資料はHPのみ掲載です

「肥料の紹介」

配合肥料（野菜名人）



野菜用に設計された配合肥料  
有機質肥料をバランスよく配合

配合肥料（スーパーIB）



窒素、リン酸、カリウムが各12%  
化成8号に比べてやや遅効性だが、  
持続性がある。

石灰（カルメイト）



土壌の酸度を調整します

土壌改良材（アツミン）



腐植酸を主成分とした腐植酸苦土肥料です。

以下の目的で使用します。

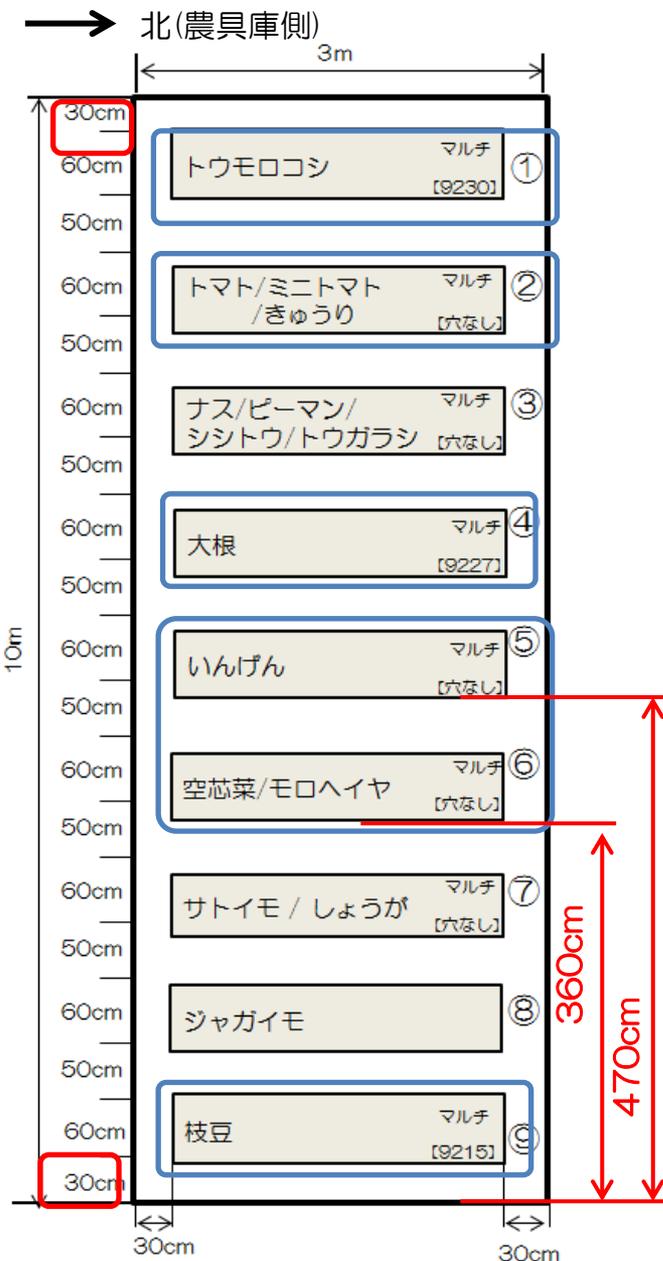
- ・畑に腐植酸を付加して、土壌バランスを整える。
- ・肥料成分の効果を高める
- ・作物の細根が増え、根張りがよくする。

※腐植は、土壌中に存在する黒い有機物のことで、有機物中に含まれる土づくりに有効な成分が腐植酸です

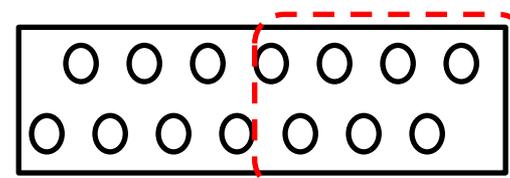
詳しくはデンカアツミン(株)のHPをご覧ください。

# 体験農園(小牧園)講習会 平成28年度 3回目 2016/4/9(土)、10(日)

注：講習当日、内容が変更になる可能性があります



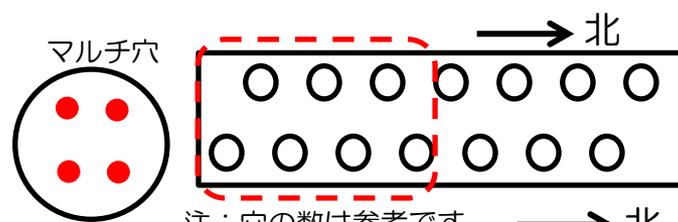
□トウモロコシの種まき(①列目)  
 ・種まき **1穴2粒** (半分/北側)



注：穴数は参考です。 → 北

□大根の種まき(④列目)  
 ・種まき (半分/南側)  
 ※ **1穴4粒**

種を1か所に固まらないよう、ばらして撒きます  
 指で4つ穴を開けると楽です



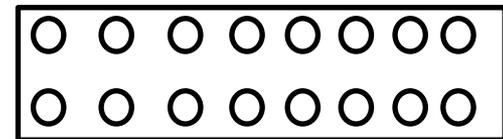
注：穴の数は参考です。 → 北

□いんげん/空芯菜/モロヘイヤのマルチ引き(⑤⑥列目)

- ・配合肥料(野菜名人)、石灰  
アツミン 各1杯(約200g)
- ・穴なしマルチ(黒マルチ)をひく

□枝豆のマルチ引き(⑨列目)

- ・配合肥料(野菜名人)、石灰  
アツミン 各1杯(約200g)
- ・マルチ**9215**をひく



注：穴数は参考です。 → 北

## 「品種の紹介」

### トウモロコシ



品種名：おひさまコーン  
6年目で初めて採用した品種です  
スイートコーンの一種。  
成熟するまでの期間が短く、葉のか  
ぶりが多いため、鳥害や虫害が比較  
的少ないのが特徴

出典/写真：タキイHP

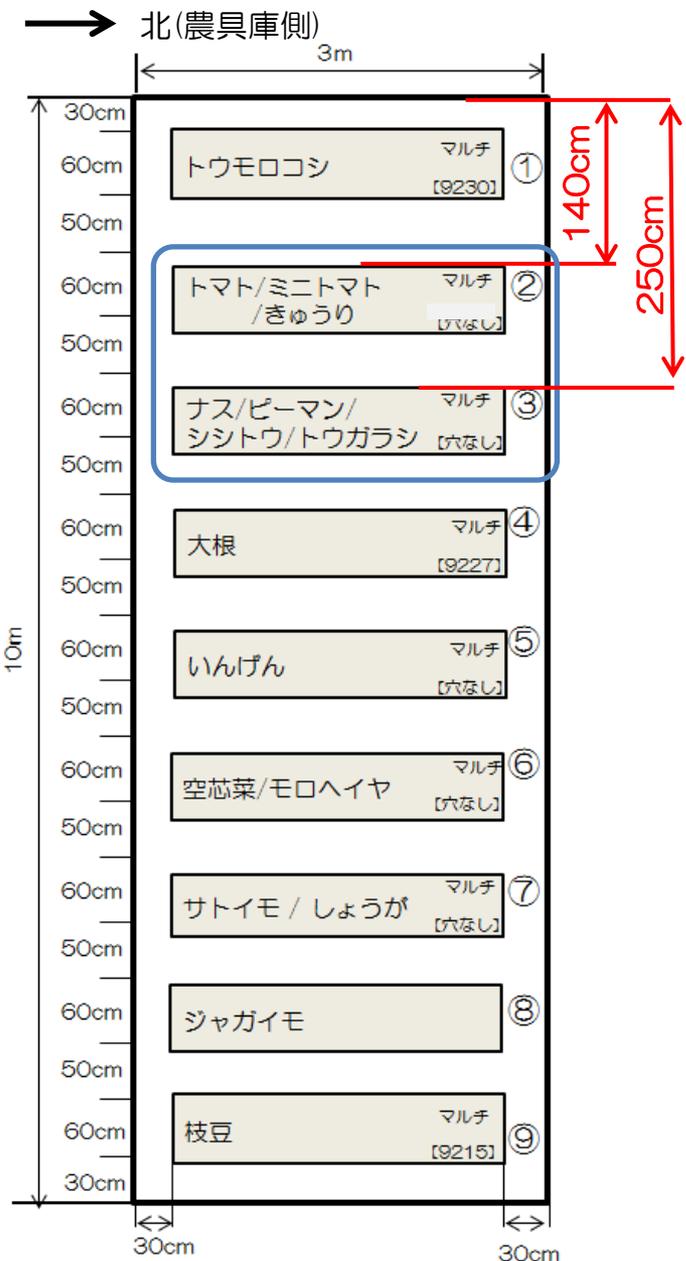
### 青首大根/天寶



トウ立ちがごく遅い青首総太り大根です。  
葉はやや黄葉でコンパクトにまとまり、低温期にとくに尻  
部の肉づきがよく、肌にテリがあります。ス入りは少なく、  
肉質がよく、食味がすぐれています。  
昨年度、早い段階でトウ立ちすることが多かったことから、  
今年年度はトウ立ちが遅い品種を選びました。  
※「トウ」とは花をつける花茎のことを言い、「トウ」が  
伸びてくることをトウ立ちと言います。トウが立つと中央  
部が繊維質になり食べられなくなります。

出典/写真：サカタのタネHP

# 体験農園(小牧園)講習会 平成28年度 3～5回目 資料



## 【注意】

作業進捗に差が出ているため、3～5回目資料としました。  
 本資料は**作業をされる際**にお持ちください。  
 また、マルチひきに関しては、できれば5回目の講習会前に  
 終わらせておくことをお勧めします。

### □ トマト/きゅうりの準備(②列目)

- 野菜名人、アズミン 石灰 各1杯。
- 黒マルチ(穴無)をひく

### □ ナス/ししとう/ピーマンの準備(③列目)

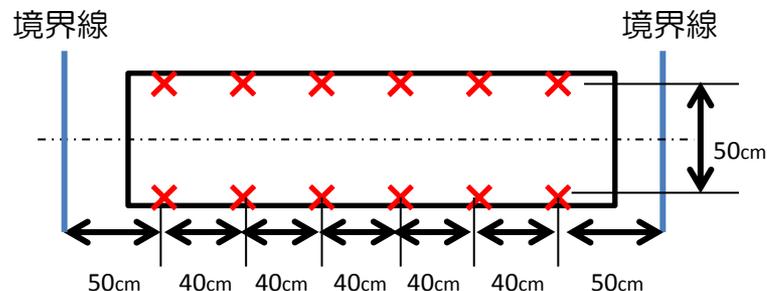
- 野菜名人、アズミン 石灰 各1杯。
- 黒マルチ(穴無)をひく

【トマト/きゅうりの支柱立て作業】

当体験農園では、合掌(がっしょう)式支柱を採用しています。

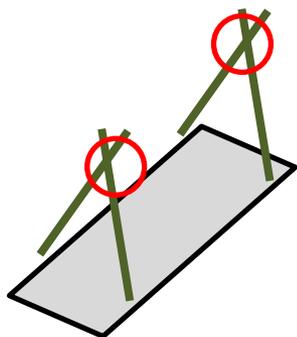
①支柱(13本)と紐(ビニール紐)を用意する。

②支柱を立てる箇所に印をつける  
※マルチ引きに使用した間縄を使うと  
きれいに立てられます。

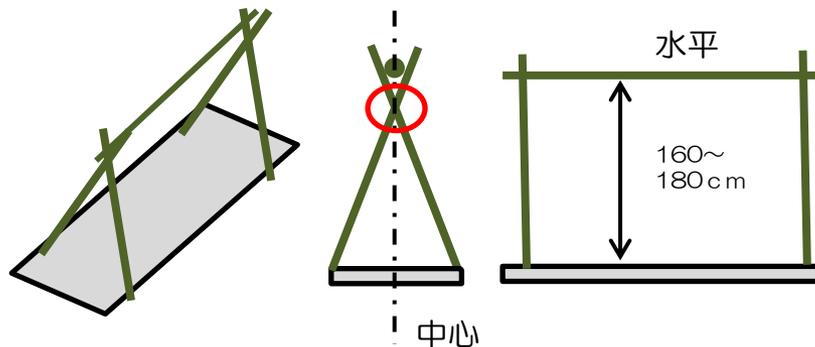


※本来の植付は50cm間隔ですが、ミニトマトの植付本数を増やすため、40cm間隔としています。

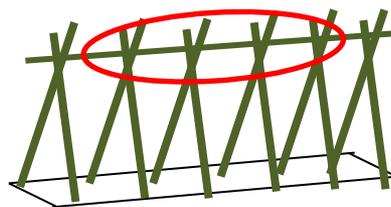
③両端の支柱を下図のように交差させて立て、紐で仮止めする。



④上方に支柱をのせ、マルチ中心位置、水平位置になるよう調整し、仮止めした紐を本締めする。  
高さは各自結びやすい高さで結構です。



⑤残りの支柱を上方の支柱に合わせて、下図のように立てる。→支柱は絶対曲げないでください  
立て終わったのち、3本の支柱をまとめて紐でしばる。

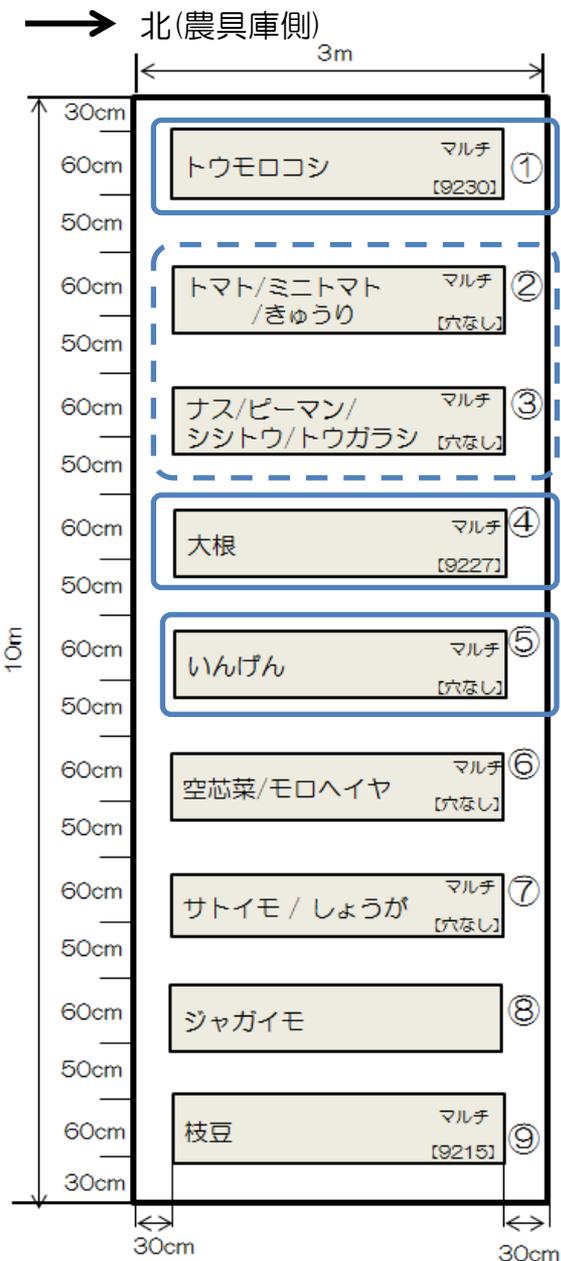


⑥手で支柱をゆらし、安定していることを確認する。

※写真は麻紐ですが、ビニール紐を使ってください。

# 体験農園(小牧園)講習会 平成28年度 4回目 2016/4/16(土)、17(日)

注：講習当日、内容が変更になる可能性があります



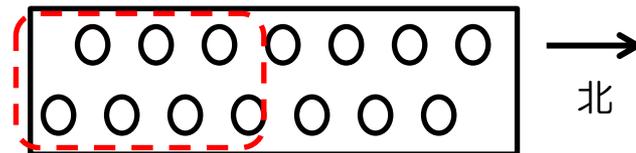
## 【今回のポイント】

色々な種類の種を撒きます。間違えないようご注意ください。

### □トウモロコシの種まき

(①列目)

・種蒔 1穴2粒

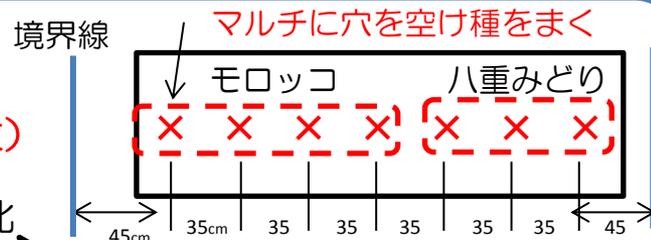


□大根(④列目) 発芽していない所は種をまきなおしてください。

### □いんげんの種まき(⑤列目)

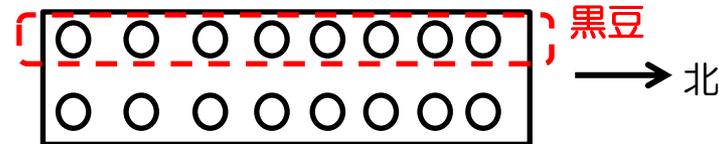
- ・マルチに穴をあける
- ・種まき (7か所、1穴2粒)

※穴が小さすぎると、  
熱で種が腐ります。



### □枝豆の種まき(⑨列目)

- ・種まき 1穴2粒  
(深さ1.5cm程度)



種まき後、鳥避けのためパオパオ(不織布)をかぶせます

可能な限り以下の作業も行ってください

- ・トマト/きゅうりのマルチひき&支柱立て
- ・ナス/シシトウのマルチひき

「品種の紹介」

本ページはHPのみ掲載です

枝豆(黒豆)



品種名：黒玉すだれ/日本農林社  
極早生性を合わせ持った黒枝豆  
で比較的栽培しやすいことから、  
家庭菜園向けの品種

いんげん



幅広/幅狭の2種類の  
いんげんを植えます

- つるなしモロッコ  
/アタリヤ  
→幅広です
- 八重みどり2号  
/日本農林社  
→幅狭です

# 体験農園(小牧園)講習会 平成28年度 5回目 2016/4/23(土)、24(日)

注：講習当日、内容が変更になる可能性があります

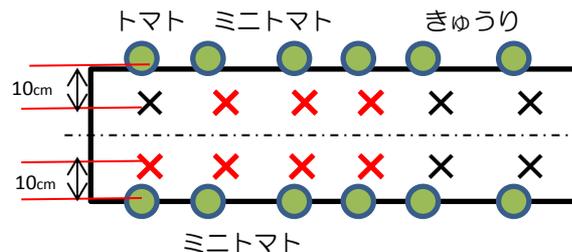


トマト/ナス等の苗類は数に余裕がありません。大事に取扱いください。  
※めかき/誘引方法はその都度説明します。

## □ミニトマトの植付(②列目)

- ・支柱立て(別資料参考)
- ・植付け  
→場所はPage 2を参照
- ・植付後紐(麻紐)で縛る(誘引)

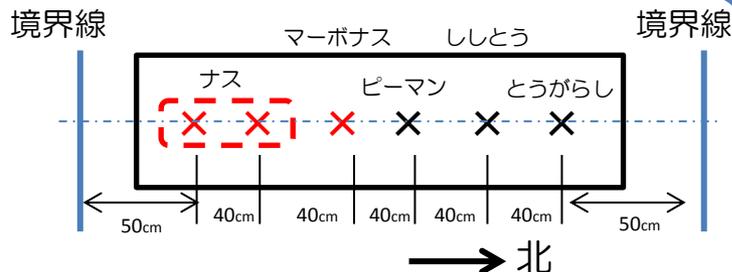
支柱から10cm程度離れたところにマルチに穴を空け、植付けする



→ 北

## □ナスの植付け(④列目)

- ・マルチに穴を空ける
- ・各種苗を植付け  
→Page 3を参照
- ・植付後、鉄棒を立て、紐(麻紐)で縛る

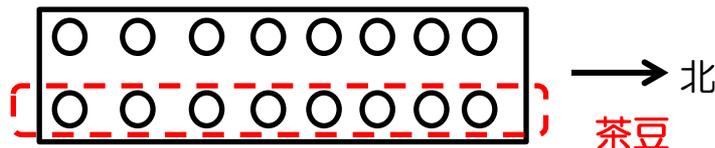


マルチに穴を空け、植付けする

※本来の植付は50cm間隔ですが、植付本数を増やすため、特別に40cm間隔としています。

## □枝豆の種まき(⑨列目)

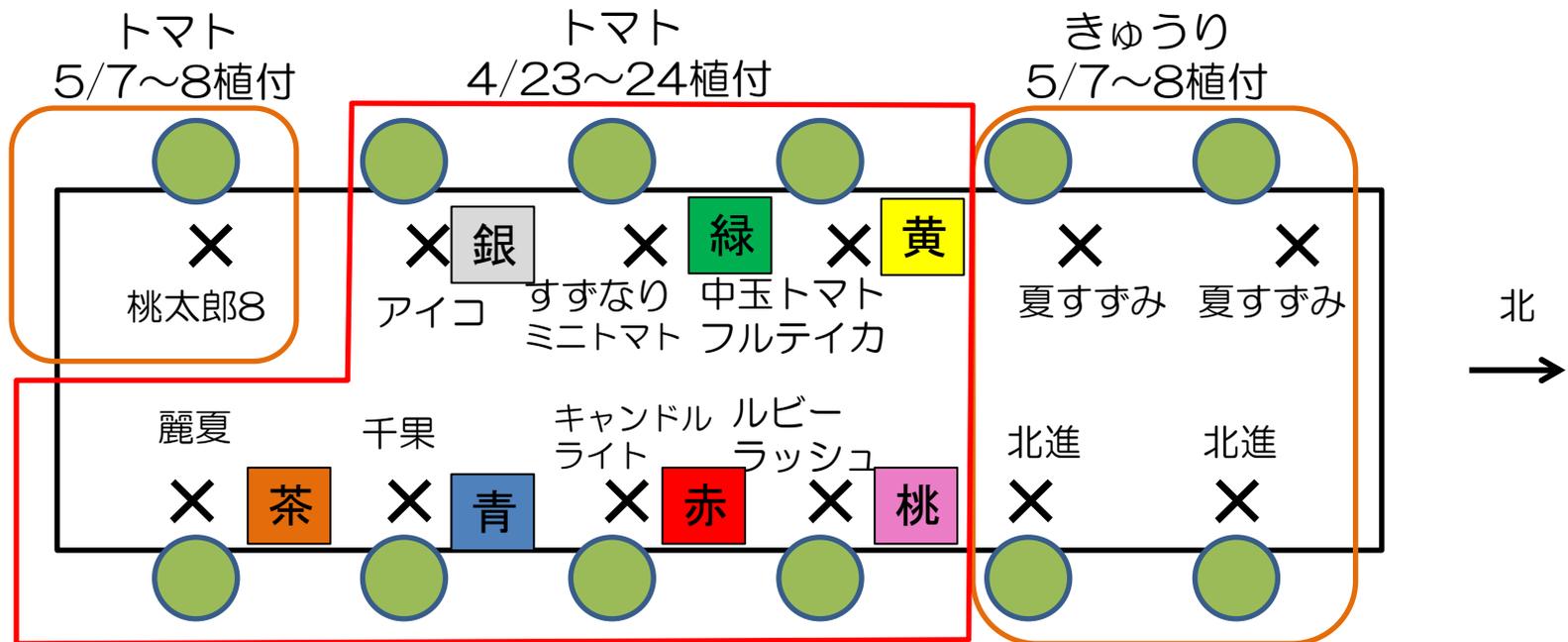
- ・種まき1穴2粒(深さ1.5cm程度)



種まき後、鳥避けのためパオパオ(不織布)をかぶせます  
※石は使わず、土だけで抑えてください。

【トマト/きゅうりの植付場所(②列目)】

支柱から10cmほど離れた場所に植えます。植え場所を間違えないでください



ミニトマト

種類が多いため  
育苗ポットの色  
で分けています



桃太郎8

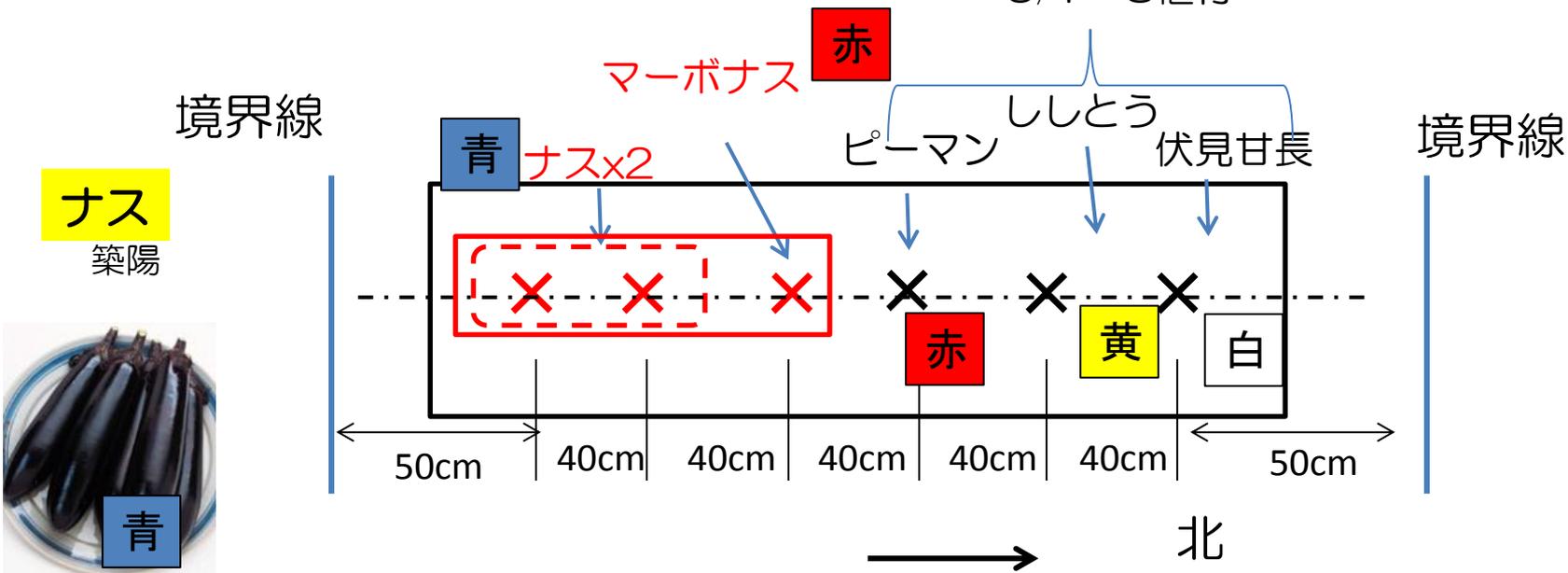


夏すずみ

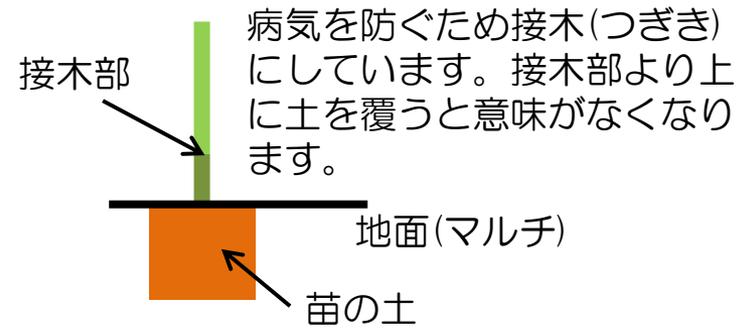
【なす/ピーマン/ししとう/伏見甘長の植付場所(③列目)】

植え場所を間違えないでください

5/7~8植付



ナスの苗は深く植えず、苗の土の部分と地面(マルチ)が同じ高さになるようにしてください





□空芯菜の種まき(⑥列目)  
 ・種まき(6か所、1穴3粒)  
 ※一番北側の穴は後日  
 モロヘイヤを植えます



モロヘイヤを多めに作りたい方、今年も複数個の植付を可とします。  
 その場合は、種まきをする穴数(上記×)数を減らしてください。

## 空芯菜(エンサイ)



### 【特長】

中国南部、東南アジアで広く栽培されています。サツマイモの葉を細長くした形で、真夏に茎と葉を収穫します。炒め物や中華風おひたしに利用する健康野菜です。

# 体験農園(小牧園)講習会 平成28年度 6回目 2016/5/7(土)、8(日)

注：講習当日、内容が変更になる可能性があります



## 【今回のポイント】

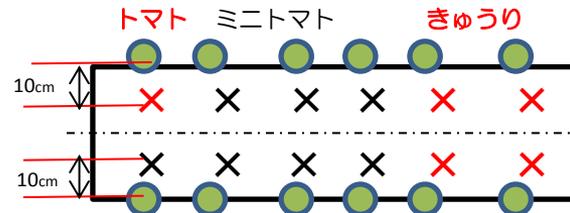
期間が空いているので、成育状況を確認してください

□全般

- ・ **除草**、めかき/誘引、補植(いんげん/枝豆/トウモロコシ等)

□トマト/きゅうりの植付(②列目)

- ・ 植付け、誘引(麻紐)→第5回のミニトマト植付と同じ要領です



支柱から10cm程度離れたところにマルチに穴を空け、植付けする

→ 北

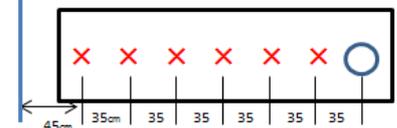
□大根(③列目)

- ・ 間引き(大きいものを2本にする)

□モロヘイヤ(⑥列目)

- ・ 一番北側の○部に植付  
複数個の方は、北側より植え付け

境界線



□サトイモ/やつがしら/しょうが(⑦列目)

- ・ 野菜名人、アツミン、石灰 各1杯  
・ マルチ(穴なし)をひく

□ジャガイモ(⑧列目)

- ・ 土寄せ(化成8号は追肥済み)

【補足資料】

□トマト(桃太郎)/きゅうりの植付  
 まだ苗が小さいので、ナスと同様、  
 鉄線を立てて誘引ください。  
 大きくなったら、鉄線を外し  
 支柱に誘引ください

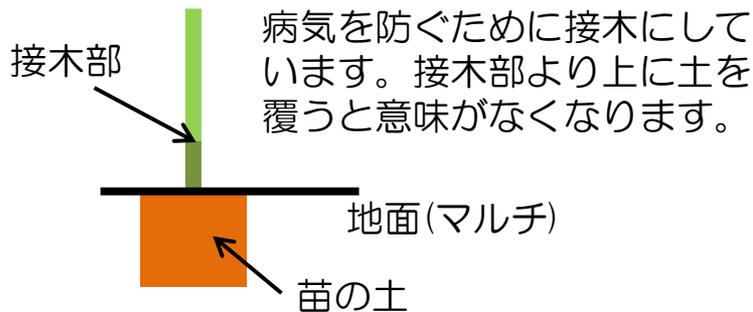


トマト



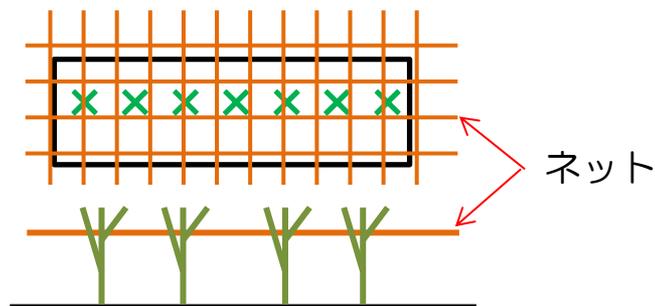
きゅうり

苗は深く植えず、**苗の土の部分と地面(マルチ)**が同じ高さになるようにしてください

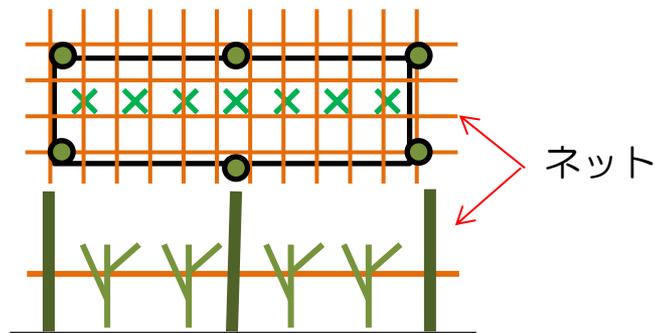


【ナス/ししとう/ピーマンネット張り】

- ①支柱(74cm/6本)とネットを用意する。
- ②網をナス/ししとう/ピーマンの上に軽く掛ける

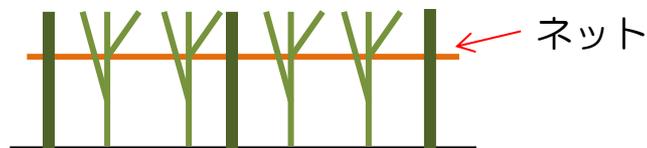


- ③支柱を6本立て、ネットを張り、麻紐で縛り固定する



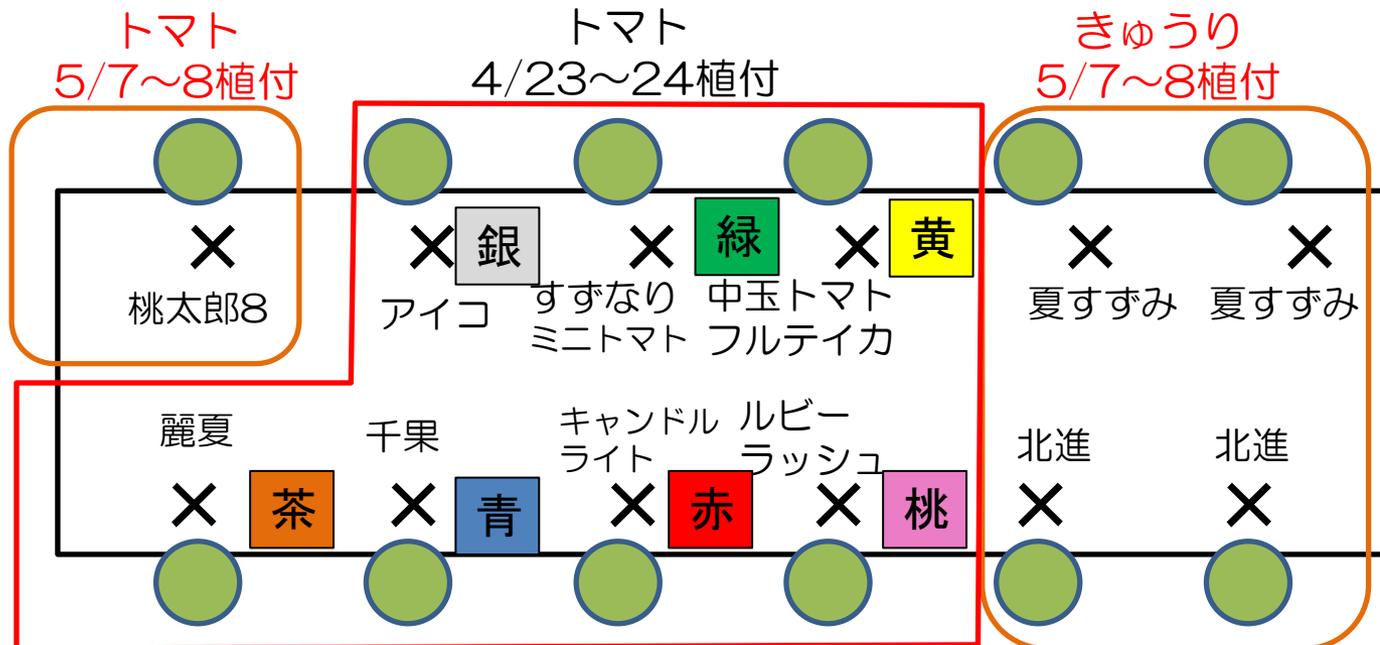
※苗を支えた鉄棒は外し元に戻す(小さい苗は除く)

- ④成長に合わせてネット高さを調整する



【トマト/きゅうりの植付場所(②列目)】

支柱から10cmほど離れた場所に植えます。植え場所を間違えないでください



トマト

種類が多いため  
育苗ポットの色  
で分けています



桃太郎8

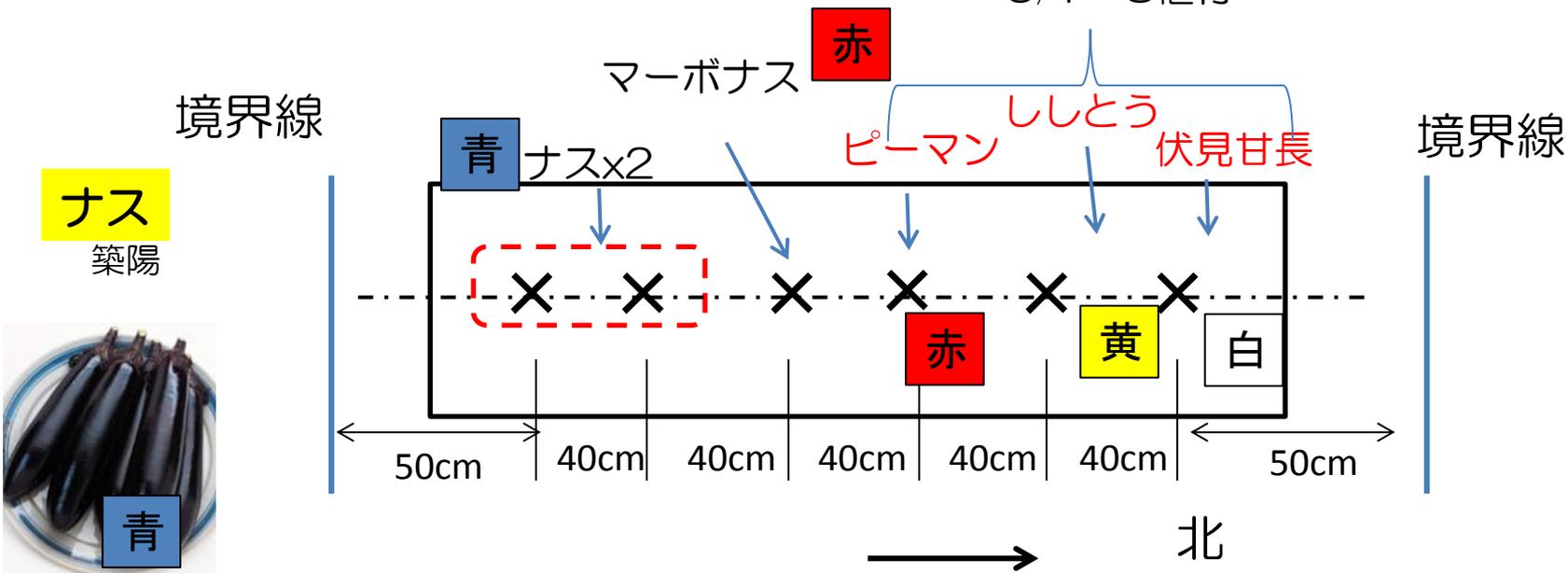


夏すずみ

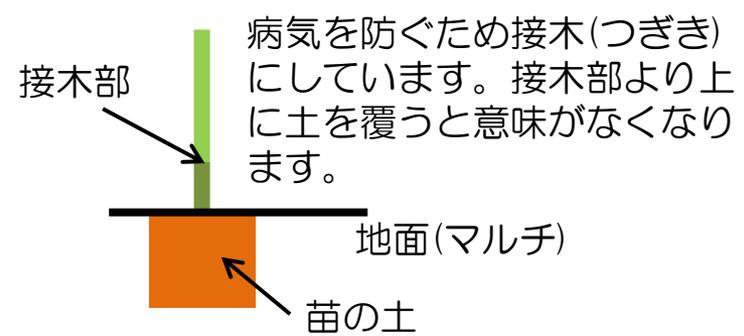
【ナス/ピーマン/ししとう/伏見甘長の植付場所(③列目)】

植え場所を間違えないでください

5/7~8植付



ナスの苗は深く植えず、苗の土の部分と地面(マルチ)が同じ高さになるようにしてください



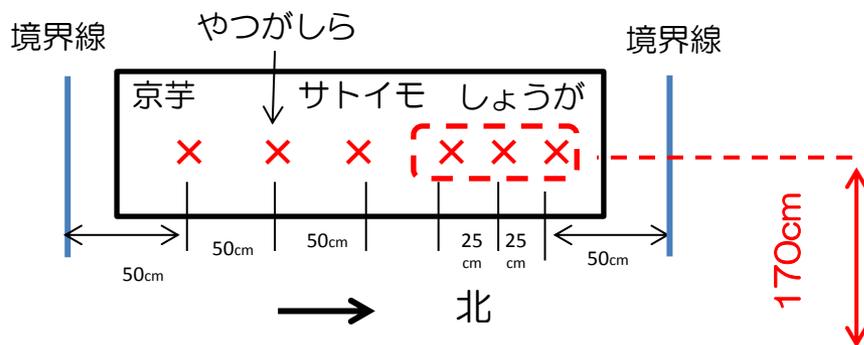
# 体験農園(小牧園)講習会 平成28年度 7回目 2016/5/14(土)、15(日)

注：講習当日、内容が変更になる可能性があります



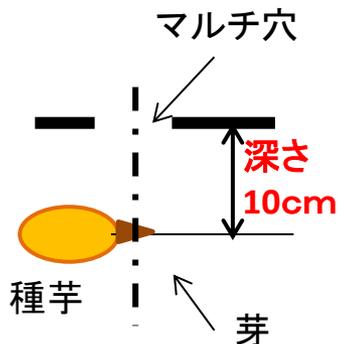
- 除草、水やり
- トマトのめかき、誘引
- きゅうりの誘引
- 大根の間引き(2本、もしくは1本)
- 空芯菜/枝豆/いんげん/トウモロコシの補植

- サトイモ/やつがしら/しょうが(⑦列目)  
黒マルチに右図のような穴を空けて植える



- サトイモ/やつがしら/京芋  
種芋を横向きにし、芽が  
マルチ穴の中心にくる  
ように植えてください。

- しょうが  
側面から芽が出るため、下図の  
ように横向きにして植えてください。  
深さは10cmです



注：講習当日、内容が変更になる可能性があります



□全般

- ・次回講習から夏時間となります(最終講習 9:00)
- ・除草、トマトのめかき、誘引(トマト/きゅうり)

□トウモロコシ(①列目)

- ※大きいもののみ
- ・間引き(推奨)→2本あるものは根元から1本に切る。

□大根(④列目)

- ・大きいものは随時収穫可能です。
- 6月下旬まで計画的に収穫ください

□いんげん(⑤列目)

- ・支柱立て(Page2参照)

□枝豆(⑨列目)

- ・間引き(任意実施)→2本あるものは根元から1本に切る。

□追肥 追肥用肥料 緑四角部

1つまみ/1株

- ・トウモロコシ(①列目)・トマト/きゅうり(②列目)
- ・ナス/ししとう/ピーマン(③列目)
- ・いんげん(⑤列目)・空芯菜/モロヘイヤ(⑥列目)・枝豆(⑨列目)
- 多すぎないように注意してください(肥料焼けします)。

注：講習当日、内容が変更になる可能性があります

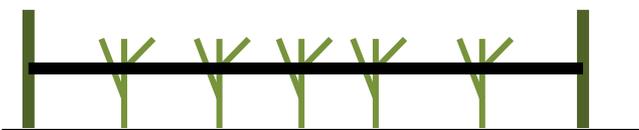
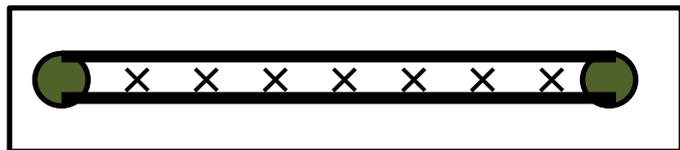
【いんげん支柱立て】

①支柱(74cm/2本)と黒ビニール紐を用意する。

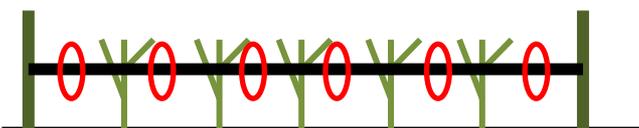
②マルチの両端に支柱を立てる(50cm位)



③一番小さい苗の高さに合わせ、2本のビニール紐を両側から挟むようにして支柱に縛る



④苗と苗の間を麻紐で縛る



注：講習当日、内容が変更になる可能性があります

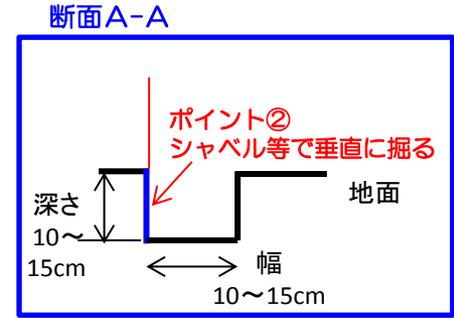
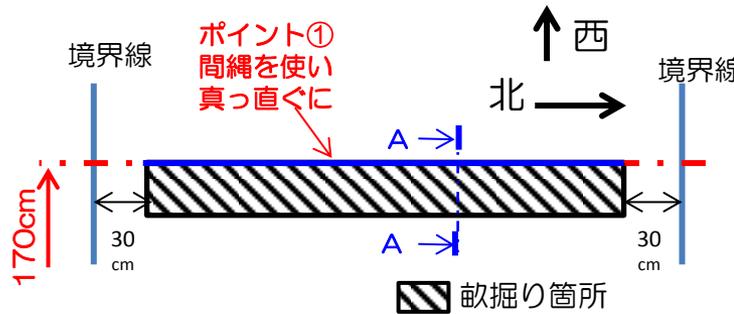
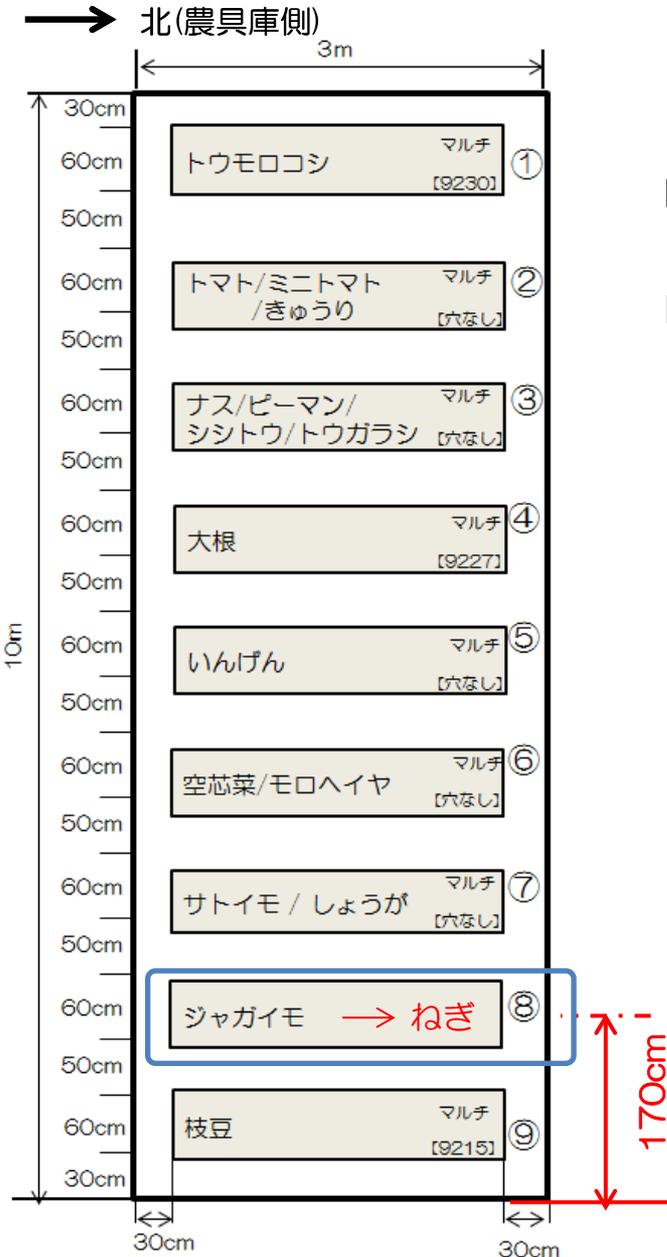
今回が春の最後の講習会です。以後管理・収穫期に入りますが、週に一度は来園くださるようお願いします。

□全般

- ・収穫、管理作業

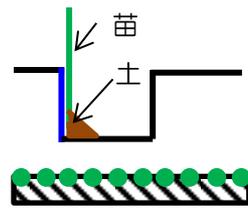
□ジャガイモ収穫 → ねぎ植付

- ・ジャガイモ収穫
  - ・石灰(カルメイト) → 2杯
  - ・化成肥料(化成8号) → 1杯
  - ・畝掘り → 基準面(青線部)が曲がらないようにしてください
- 施肥後よく耕したのち  
平坦にしてください



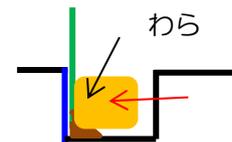
・苗植え

①ねぎの苗を基準面につけ根元に土をかけて固定する



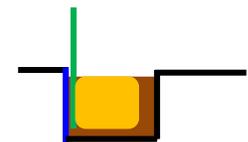
3~5cm間隔、畝全体に

②わらを畝に入れ、基準面側に軽く押し付ける



注意① 間隔狭いと細くなります！

③わらが埋まらない程度の深さで土をかける



注意② 土をかけすぎると腐ります

「7月～8月の作業予定」



列番	6月下旬の状態	7月～8月の作業	8月29日時点の状態
①	植付済	収穫可能時期はホームページ上でお知らせします収穫完了後は、マルチを外し、平らにならしておいてください。	収穫完了 (7月～8月上旬)
②	一部収穫可	適宜収穫して下さい	そのまま (9月上旬撤去)
③	一部収穫可	適宜収穫して下さい。	そのまま (9月下旬撤去)
④	収穫完了	6月末までに収穫を完了させた後、人参種まきを行ってください。	そのまま (人参生育中)
⑤	一部収穫可	適宜収穫してください。収穫完了後は、マルチを外し、平らにならしておいてください。	収穫完了 (7月中)
⑥	収穫可	適宜収穫ください。大きくなりすぎたら一旦バッサリ切り、きれいにしてください。	そのまま (10月まで可)
⑦	植付済	成長に合わせ、畝上げを行ってください。	そのまま (生育中)
⑧	植付済	特にありません	そのまま (生育中)
⑨	植付済	収穫可能時期はホームページ上でお知らせします。収穫完了後は、マルチを外し、平らにならしておいてください。	収穫完了 (7月中)

注1. 収穫時期、消毒情報は、HPを確認ください  
 注2. 除草などの管理は適宜行ってください

注：講習当日、内容が変更になる可能性があります

## 【お知らせ(その1)】

### ●管理・収穫期(7月～8月)の作業の注意事項

基本的には、皆様のご都合の良い日時に来て作業を行っていただいで構いません。  
ただし、以下の点に注意ください。

- ①講習会中断期間の連絡は「ホームページ」および「希望者へのメール連絡」にて行います。収穫情報、後述の消毒情報等は、こちらを確認してください。遠方の方で、ホームページを見れない方は、事前にお電話していただくことをお勧めします。
- ②なるべく週一度は除草/収穫に来るようにしてください。特にトマト/きゅうり/ナスについては、**間をあげすぎると収穫タイミング(食べ頃)を逃してしまうことがあります。**なお、枝豆、トウモロコシ等は収穫情報については、こちらからは「ホームページ」と「希望者へのメール」以外では発信しませんので、ご注意願います。
- ③夏場は午前中の早い時間、もしくは夕方に来られることを強くお勧めします。水分補給を忘れず、**健康に留意して**作業を行ってください。
- ④大体の日は畑に出ておりますので、作業等についてご不明点等がありましたら、その都度声をかけてください。ただし、**夏場の日中(11:00～15:00)は、昼休憩等のためほとんど対応できません**ので、ご注意ください。
- ⑤自転車は**必ず指定場所に駐輪**するようにしてください。
- ⑥除草した草、大根の枯葉、トウモロコシの茎、外したマルチ等は、それぞれ指定した場所に捨ててください。また、**支柱に使用した鉄棒等は必ず元の場所に返してください。**

注：講習当日、内容が変更になる可能性があります

## 【お知らせ(その2)】

### ●人参種まきについて

大根は極力6月末までに収穫完了ください。

収穫完了後、人参種まきをしますので、農園関係者に一報ください。

### ●秋の講習会日程について

秋の講習会日程については、決定次第ホームページ上に掲載します

また、秋の作付け予定表と日程表については8月中旬以降、

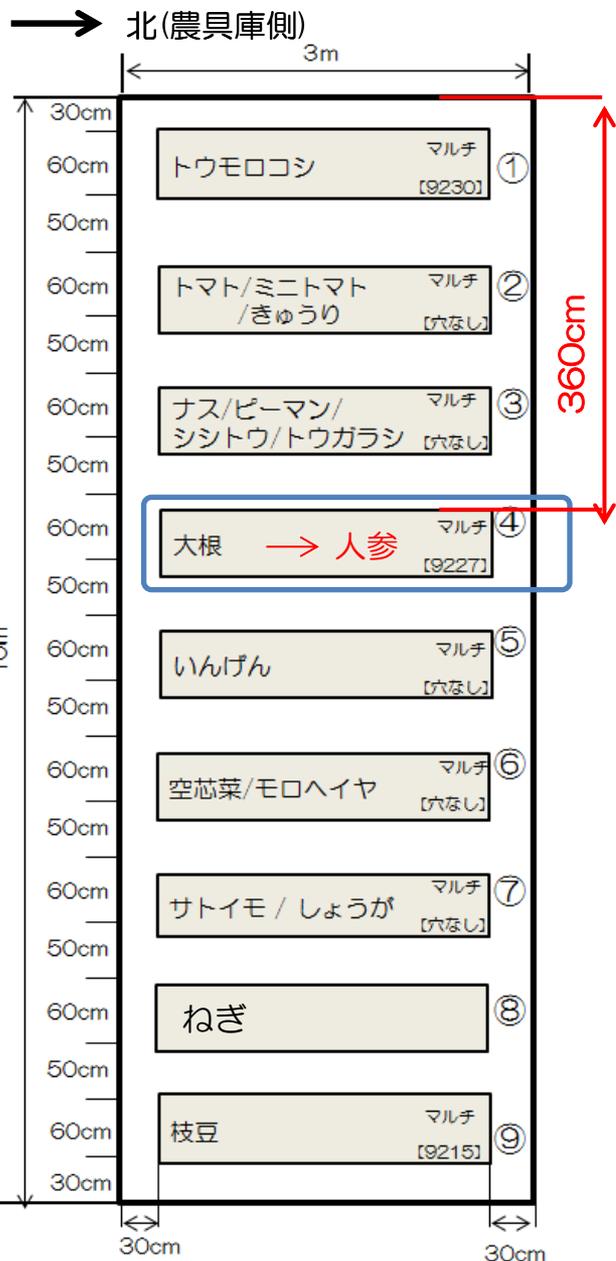
来園された方にお渡しします。

第10回講習会は現在のところ、8月最終週を予定しています。

日時：8/27(土)、8/28(日) 最終講習時間 9:00

内容：白菜、ブロッコリーの植付

注：講習当日、内容が変更になる可能性があります



極力、農園関係者がいるタイミングで実施ください

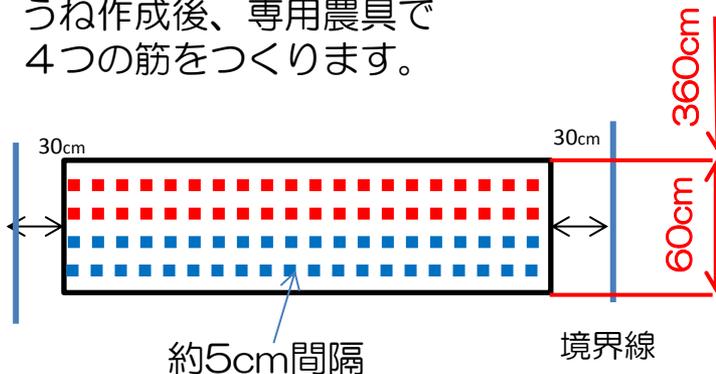
【人参種まき】

□人参(五寸人参/ベーターリッチ)

- ・大根のマルチをはがし、よく耕す
- ・石灰(カルメイト)→1杯
- ・化成肥料(8法) →1杯
- ・ネマトリン→約40g(計量カップ1杯)
- ・うね作り

下図のようなうねを作ります

うね作成後、専用農具で  
4つの筋をつくります。



・種まき 各2列

五寸人参(赤点部) 10cm間隔/一つまみ(撒きすぎ厳禁)

ベーターリッチ(青点部) 10cm間隔/一つふ

※人参は水分が足りないと発芽/成育しません、  
来園時には忘れず水を撒いてください。

注：講習当日、内容が変更になる可能性があります

## ネマトリンとは

線虫による被害を防止する農薬(土壌病害虫薬剤、殺線虫剤)  
毒劇物に該当しないので、ホームセンターや通販でも購入可能

## ネコブセンチュウとは (Yahoo百科事典引用)

土壌に寄生する線虫(ひも状の寄生虫)の1種、草や木を問わず広範囲の植物の根に寄生し、線虫の寄生部位の組織が膨れてこぶ状になるので「ネコブ」センチュウと呼ばれる

体長0.5ミリの細長い幼虫が根の表皮から侵入し、組織内に落ち着くとその場所で組織細胞を栄養に成長を続け、体長約1.5ミリの細長い雄成虫、または直径1ミリ内外の球形ないし洋ナシ形の雌成虫となる。雌は500～800個の卵を尾端のゼラチン質の袋に産み出す。寄主植物は、大量の幼虫の寄生で根がこぶだらけになり、根の機能低下で生育が遅れ、枯死することもある。



## ネコブセンチュウによる被害例

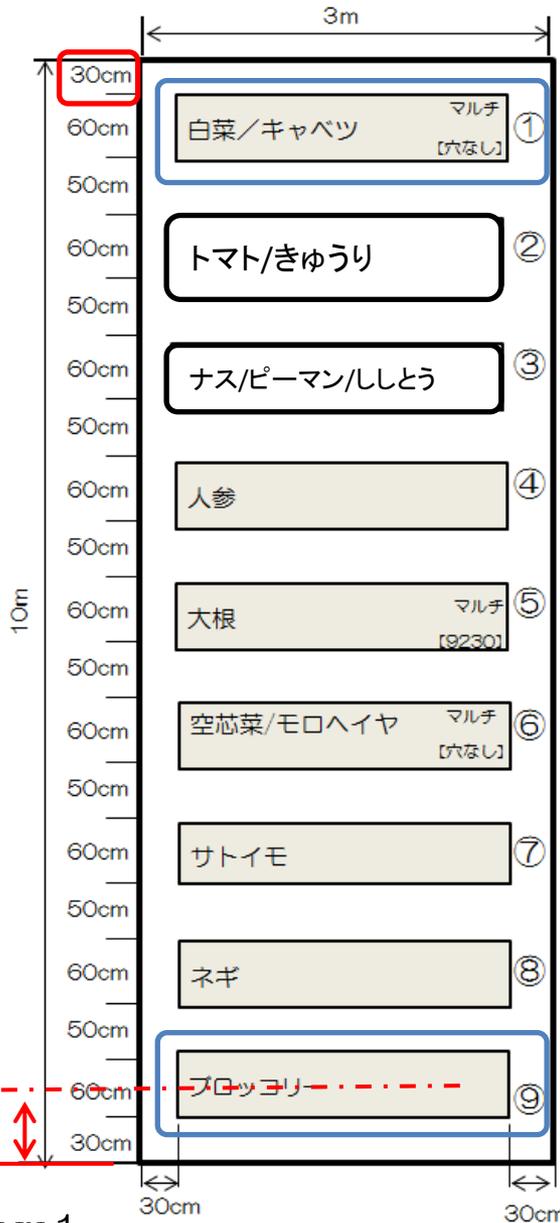


人参



→ 北(農具庫側)

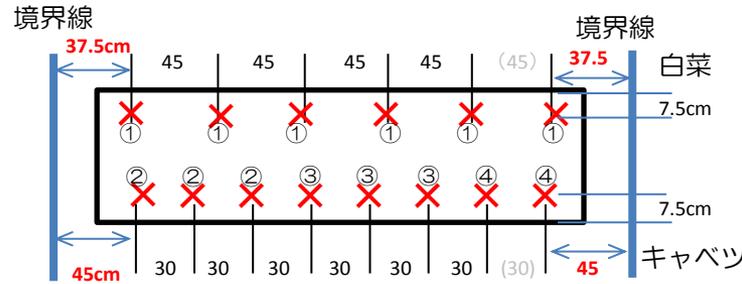
注：講習当日、内容が変更になる可能性があります



- 全般
  - ・除草、各種収穫

□白菜/キャベツの植付(①列目)

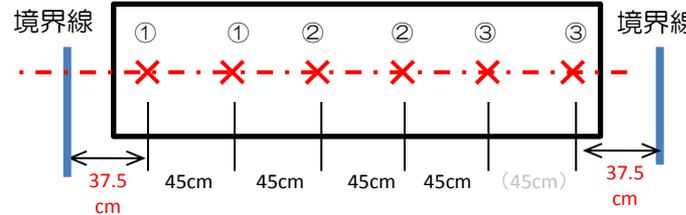
- ・黒マルチに穴をあけ、白菜、キャベツ(3種類)の苗を植える
- ※ポットに2本あるものは、そのまま植えてください
- 植え付け後、水をしっかり撒いてください



- ・白菜
  - ①オレンジクイーン×6
- ・キャベツ
  - ②金系201×3
  - ③金春×3
  - ④彩ひかり×2

□ブロッコリーの植付(⑨列目)

- ・ブロッコリーの苗(3種類)を植える。
- 植え付け後、鉄棒に誘引する。



- ・ブロッコリー
  - ①スティックセニョール×2
  - ②ピクセル×2
  - ③緑嶺(りよくれい)×2

□その他

列②トマト類は9月中旬、列③ナス類は9月下旬を目安に  
撤収ください。

本ページはHPのみ掲載です

### 金系201



どちらも1.5kg位の大きさになります。金春の方が低温下での肥大性に優れるといった特徴があります。

出展/写真：サカタのタネHP

### 金春



### 彩ひかり



耐寒性や耐裂球性にすぐれ、収穫期の幅が広いという特徴があります。出典/写真：タキイ種苗HP

### オレンジクイーン



2.5kgの大きさになります。外観は一般の白菜と変わらないが、結球内部の色が鮮やかなオレンジ色になることが特徴です。生食も可能です。

出典/写真：タキイ種苗HP

### スティックセニョール



アスパラガスに似た甘みある花茎のスティックブロッコリーです。次々と伸びる側花蕾を長期間収穫できます。

出展/写真：サカタのタネHP

### ピクセル



花蕾は濃緑色で大きなドーム型、しまりがよく、花蕾粒はきれいで細かく、日もちもすぐれています。

出展/写真：サカタのタネHP

### 緑嶺(りょくれい)



頂花蕾と側花蕾を収穫できるので、家庭菜園でも定番の品種です。頂花蕾は濃緑色、大きくて形がよく、花蕾粒は小さくよくそろい、品質がすぐれています。

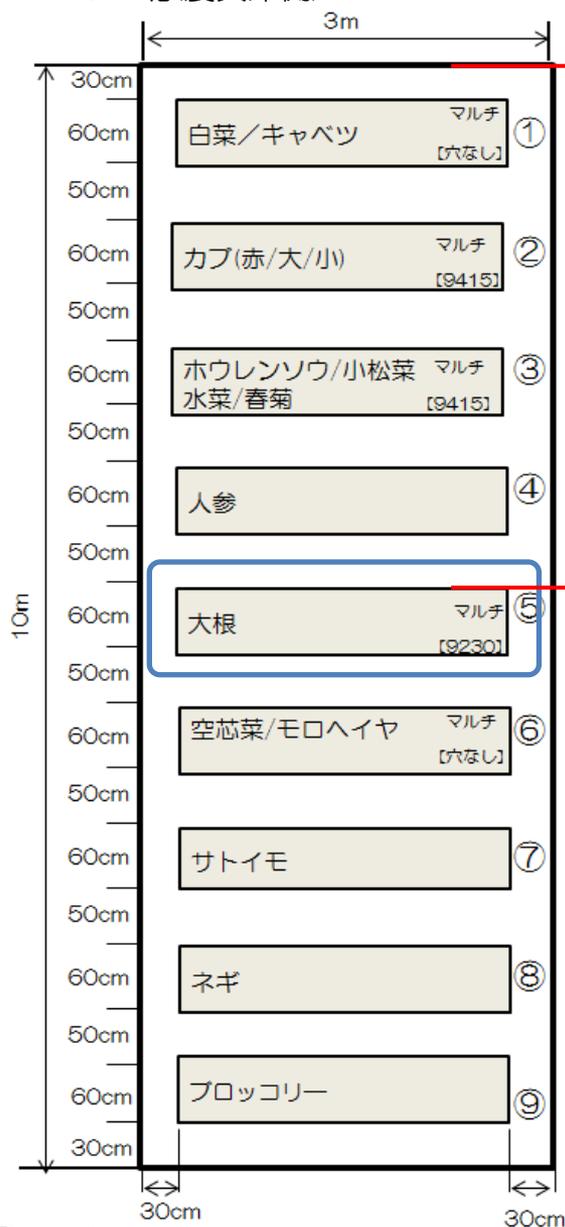
出展/写真：サカタのタネHP

補足：頂花蕾(ちょうからい)とは

株の中心や先端にできる花蕾(からい)のことです。ブロッコリーは頂花蕾を収穫すると、側花蕾(そくからい)が次々と出てきます(出典：サカタのタネHP)

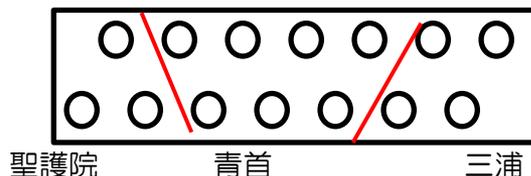
→ 北(農具庫側)

注：講習当日、内容が変更になる可能性があります



- 全般
  - ・除草、各種収穫

- 大根の種まき(⑤列目)
  - ・種まき(1穴4粒) ※聖護院3~4、青首6~8、三浦3~4



※本図は配置の目安です。  
穴の数はマルチの引き方で異なります

以下の詳細資料は別途配布します。

- カブの種まき(②列目) 9月末までに行ってください
  - ・トマト類の撤収&片づけ  
→支柱を縛ったビニール紐はマルチ捨て場へ  
※可能なら片付け後、数日空けることをお勧めします。
  - ・施肥(野菜名人/石灰 各1杯)後、うね全体を耕す
  - ・マルチ9415をひく
  - ・たねまき、各穴4粒程度 大カブ3列、赤カブ3列、残り中カブ
- 葉物の種まき(③列目) 10月上旬までに行ってください
  - ・ナス類の撤収&片づけ→ネットは各自BOXへ戻してください
  - ・施肥(野菜名人/石灰 各1杯)後、うね全体を耕す  
※可能なら片付け後、数日空けることをお勧めします。
  - ・マルチ9415をひく
  - ・たねまき、各穴4粒程度  
ホウレンソウ/小松菜/水菜/春菊 各4列程度

## 【諸連絡】

### ●収穫期(9月～1月)の作業の注意事項

夏期と同様、ご都合の良い日時に来て作業を行っていただいで構いません。  
ただし、以下の点に注意ください。

- ①収穫期の諸連絡は「**ホームページ**」および「**希望者へのメール連絡**」にて行います。  
収穫情報、後述の消毒情報等は、こちらを確認してください。
- ②作業等についてご不明点等がありましたら、その都度声をかけてください。
- ③自転車は**短時間であっても、必ず指定場所に駐輪**するようにしてください。
- ④除草した草、枯葉、外したマルチ等は、それぞれ指定した場所に捨ててください。
- ⑤白菜、キャベツ等は、害虫の発生具合をみて、消毒を行う場合があります。  
**消毒後一定期間は収穫ができません**。また、消毒情報は「ホームページ」、  
「メール連絡」でのみ行っています。

### ●収穫完了時期について

- ・農園の契約満了日は**2017年1月31日**となっております。継続/非継続に限らず  
**2017年1月中旬を目標に、収穫完了**するようにしてください。
- ・収穫完了後は、マルチを全てはがし、茎などのごみを撤去し、**何も無い状態に戻して**  
いただけますようお願いいたします。

### ●H29継続調査について

- ・講習会場(ビニールハウス内)で11/1～配布/回収します。**11/30まで**に提出ください。
- ・**書面のみのお受付です**(メール/口頭不可) **提出ない場合は辞退者**として登録します

本ページはHPのみ掲載です

## 聖護院大根



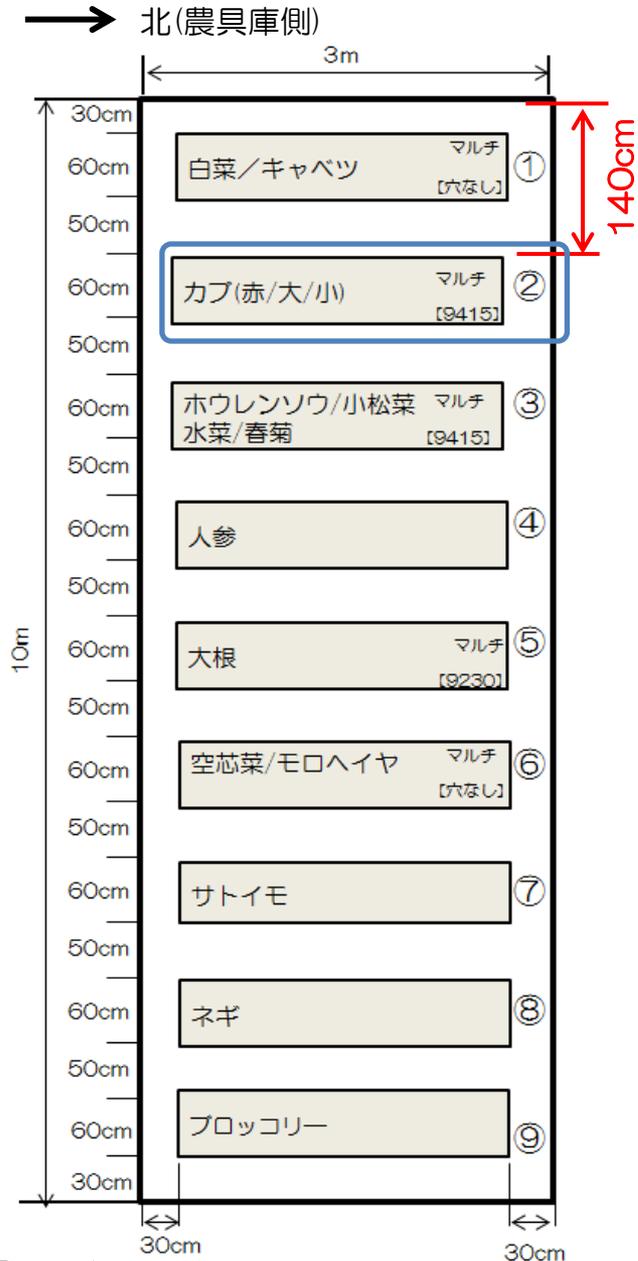
京都の聖護院地区で丸い形に改良されました。**直径15cm程度の丸型**で、柔らかくて甘味が強い。11月に収穫されます。最近では京都南部の淀で盛んに栽培され、**淀大根**と呼ばれます。

## 三浦大根



練馬大根から改良されました。練馬よりも中央部がふくらんだ形になっています。このため**収穫時に抜き難く、高齢化が進む農家から敬遠される原因**となっております(通常2.5~3kg、ときに5kg超、長さは約60cmと特大となります)。11月と12月に収穫。青首大根の普及とともに激減してしまいました。かつては三浦半島の特産でしたが、三浦半島でも79年10月の台風によって三浦大根が壊滅的な被害を受けたのを切っ掛けに、ほとんどの畑で青首に転換してしまいました。辛味が強いので大根おろしにむきます。また、**正月の大根ナマスは三浦に限ります**。青首で作ると柔らかすぎてべちゃべちゃしてしまいます。最近は少しずつ復活しています。

出展：食材事典美味探求：上田 泰久氏 <http://www2.odn.ne.jp/shokuzai/Daikon.htm>  
写真：サカタのタネHP



□ トマト類の撤収&片づけ

- 使った支柱類は元の置き場に戻してください。
  - 誘引で使った麻ひもは、トマト/きゅうりと一緒にそのまま生ごみ置き場に捨ててください。
  - **支柱を縛ったビニール紐は、マルチと一緒にマルチ捨て場へ捨ててください**
- ※可能なら片付け後、数日空けることをお勧めします。

□ カブの種まき(②列目)

- 施肥(石灰、野菜名人 各1杯)
  - マルチ9415をひく
- ※中央が沈むと種が水没します。慎重にひいてください。

• 種まき(1穴4粒程度)

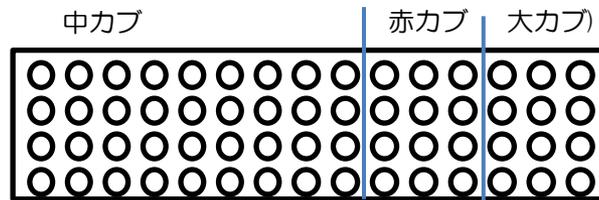
北側から、大カブ：3列、赤カブ：3列、中カブ：残り  
→種を混ぜないように注意ください(特に大カブと中カブ)

※H28年度は

大カブ：聖護院カブ

赤カブ：本丸赤カブ

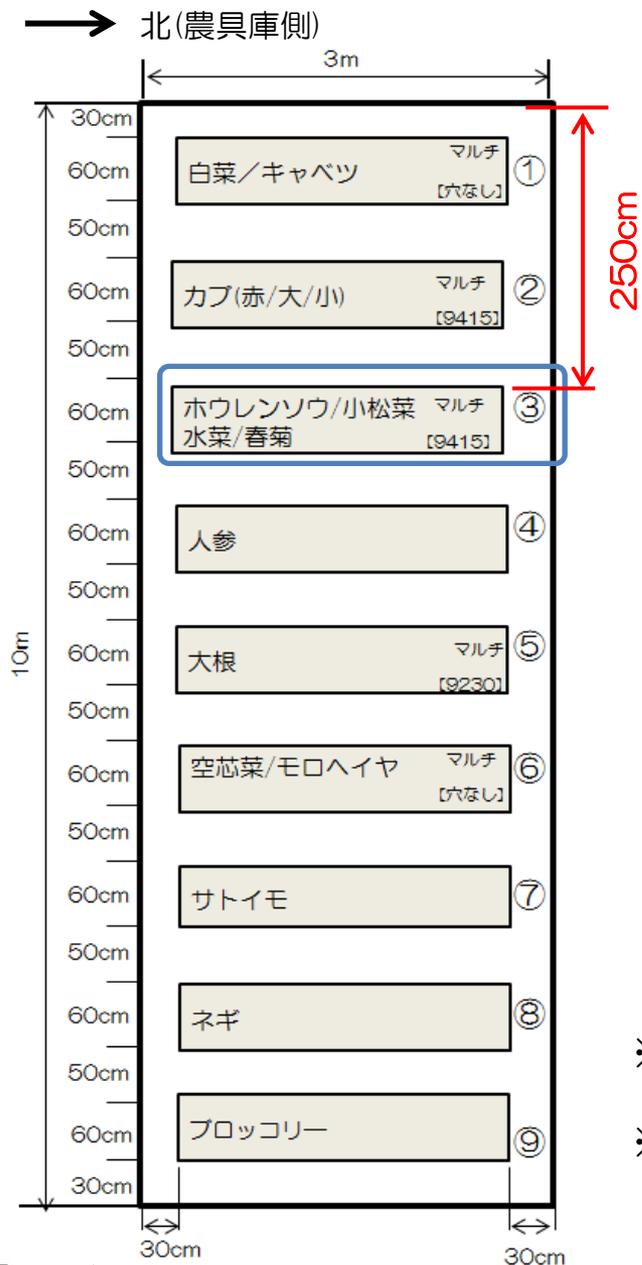
**中カブ：3種類の中・小カブの中から選んで撒いてください**  
**中カブの区画の中で複数種類を撒いてもOKです**



赤カブ/大カブは、葉が中カブよりも高くなります。  
順番を間違えないよう注意してください。

※穴数はマルチの引き方で異なります

→ 北

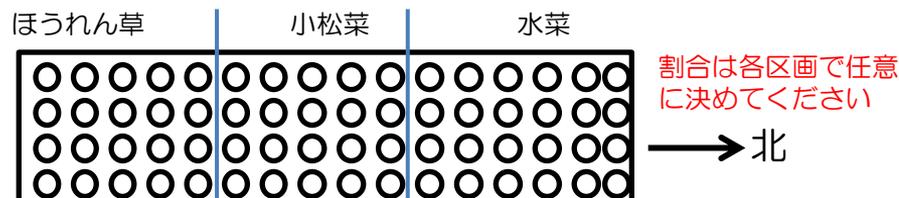


### □ナス類の撤収&片づけ

- 使った支柱類は元の置き場に戻してください。
- 誘引で使った麻ひもは、そのまま生ごみ置き場に捨ててください。
- **ネットは各自BOXに戻してください**  
※ナスはかなり根深いので、スコップ等を使い、無理のないように撤去ください  
※可能なら片付け後、数日空けることをお勧めします。

### □ほうれん草/小松菜/水菜の種まき

- 施肥(石灰、野菜名人 各1杯)
- マルチ9415をひく  
※中央が沈むと種が水没します。慎重にひいてください。
- 種まき(1穴4~5粒程度)  
1穴4粒程度、割合は各5~6列を目安、割合は各区画で決めてください。※深すぎると発芽しません。  
※深すぎると発芽しません。また種を混ぜないように注意ください。



※穴数はマルチの引き方で異なります

※小松菜/水菜等、成長が早いものは、期間内で2回収穫可能な場合があります。その都度指示します。

※今年度は春菊を除外しておりますが、種は用意しておりますので、作りたい方は、列の数を調整し、水菜の北側に撒いてください。